



全国から集まった力作が並ぶ 西会津国際芸術村公募展

9月25日から10月10日にかけて、第16回西会津国際芸術村公募展2021が同所で開催され、全国から集まった自慢の作品を一目見ようと多くの来場者が訪れました。

また10月2日には本公募展の表彰式が行われました。青少年の部では、応募総数57点の中から三上真梨紗さん（宮城県立宮城野高校）の『いたずら』、一般の部では、応募総数48点の中から鈴木雅之さん（宮城県）の『透きとおるもの・跳ね返るもの』がそれぞれ大賞を受賞しました。

◎青少年の部大賞・三上さんのコメント

「こんなにも素晴らしい作品の中から大賞をいただき光栄です」

◎一般の部大賞・鈴木さんのコメント

「7～8年前からこの公募展に応募していて、ついに大賞を受賞でき、大変嬉しく思います」

町民と西高生が協働で手作り！ 「野沢駅」を居心地の良い場所に

町では、町民主体のまちづくりを推進するため、令和元年度より「協働のまちづくり推進委員会」を設置し、現在4つのグループに分かれて活動をしています。

今回、野沢駅を居心地の良い場所にするために活動をしているグループが、西会津高校の生徒と協力し、野沢駅の待合室を1日限定で「変身」させました。

10月6日、野沢駅に集合した皆さんは、最初に待合室の大掃除を行い、木材を利用して自分たちの手でテーブルを作製し設置しました。作業は1時間ほどでしたが、以前と比べるととても明るい雰囲気の待合室になりました。今回は1日限定の実施でしたが、引き続き「野沢駅のイメージアップ」に向け、協働で取り組んでいく予定です。

※当日のみ実施のため、現在テーブルなどは撤去しています。



▲ 待合室のテーブルを作る西高生の皆さん



▲ 今までの待合室の様子
(現在の状態)



▲ 完成した待合室の様子

みんなが1とうしょう！ こゆりこども園運動会

9月25日、こゆりこども園運動会が同園庭で行われました。この日は天候にも恵まれ、爽やかな秋晴れの下、園児たちが元気いっぱい園庭を駆け回りました。

新型コロナウイルス感染症対策のため、声を出しての応援は自粛となりましたが、園児たちが披露するかわいらしい遊戯や、一生懸命に走る姿に保護者の皆さんからはたくさんの拍手が送られていました。



運動会のスターはわたしたち！ 西会津小学校大運動会

西会津小学校大運動会が10月9日に西会津中学校第1グラウンドで開催され、紅組と白組に分かれた児童たちが白熱した戦いを繰り広げました。

この日は、新型コロナウイルス感染症対策のため日程を短縮して行われましたが、玉入れやリレーなど定番競技のほか、保護者や先生と協力する工夫を凝らした競技も行われ、会場は盛り上がりを見せました。最終結果は紅組が254点、白組が240点で紅組が優勝の栄冠を手に入れました。

